

## 新刊図書紹介

新刊図書が入りましたのでお知らせします。

### 【児童書】

はみがきしないとどうなるの？／ギンガのおにたいじ／わたり鳥の旅／ひよこ／いちご／ふしぎ駄菓子屋 銭天堂(全十四巻)／かいけつゾロリ きょうふのエイリアン／らくだい魔女とさいごの砦／こんにちは！わたしのえ／やさいのがっこう(全四巻)

### 【一般書】

農家の台所から／半沢直樹 アルルカンと道化師／料理通異聞／江戸の夢びらき／地方議員は必要か／アナスタシアシリーズ1／響きわたるシベリア杉シリーズ2／志麻さんの台所ルール／奥会津／うちはおっぺけ 3姉妹といっしょ7／ぶりっつさんち6／JR上野駅公園口



## 二つの正月 大正月と小正月

一月一日を「大正月」と言うのに対し、一月十五日を「小正月」と言います。

昔の日本では、月の満ち欠けによって満月から満月までを一か月としていて、この満月の日を月の初めとしていました。

そこへ、新月から新月までを一か月とする新しい暦が中国から入ってきて公の暦となり、新月の正月が一年の初めとなりました。

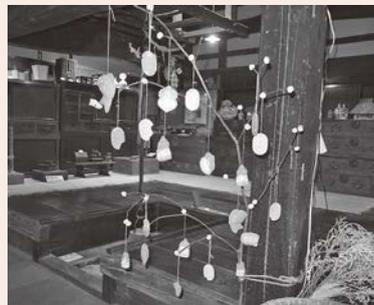
しかし、一般庶民の間では、満月になる十五日も依然として祝われてきました。

そこで、元日を「正月」、十五日を「小正月」と呼ぶようになったのです。

「団子さし」も「小正月」に行われる行事のひとつです。

## 古民家に「団子さし」 豊作祈願+コロナ収束

新型コロナウイルス感染防止のため、今年度は「年中行事再現」を中止していますが、古民家には「団子さし」を飾りました。ミズキの枝先に団子を刺し、色とりどりの煎餅をつるして飾る「団子さし」は、元来豊作祈願の行事ですが、今年はいち早い新型コロナウイルス感染の収束も併せて願いました。



# ふるさとホール通信

あだたらふるさとホール  
(大玉村歴史民俗資料館)  
福島県安達郡大玉村玉井字西庵183  
(火曜日・年末年始休館)

お問い合わせ あだたらふるさとホール：☎48-2569